

令和2年度水質事故発生状況

第1四半期発生状況

発生日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要
月	日				魚死亡	油浮遊	その他		
内容									
5	25	早川(甲)	須雲川	箱根町	○			「昨日、漁業協同組合から須雲川の湯本茶屋付近で大量の魚が死亡し、現場では泡浮遊や塩素臭があったとの連絡が入った。」と町から県に連絡が入った。県と町が現地確認をしたところ、片倉橋から須雲川と早川の合流地点までで約500匹の死亡魚を確認したため、周辺の2事業所に聞き取りを行ったが、原因は特定できなかった。また、死亡魚の死因も腐敗がひどく、特定できなかった。水質検査では異常はなく、また、死亡魚は回収して焼却処理したことから、本件の対応を終了した。	

第2四半期発生状況

発生日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要
月	日				魚死亡	油浮遊	その他		
内容									
7	14	滑川(乙)	―	鎌倉市	○			「滑川の大町橋付近でコイが複数匹死んでいる。」と市民から市に連絡が入った。県と市が死亡コイを回収したが、腐敗しており検査に出すことができなかった。水質に異常が無く、新たな魚の死亡も確認されないため、本件の対応を終了した。	

第3四半期発生状況

発生日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要
月	日				魚死亡	油浮遊	その他		
内容									
10	5	境川(乙)	柏尾川	鎌倉市	○			「事業所敷地内を流れる柏尾川支川の倉久保川で、小魚とコイが数匹死亡している。」と事業者から鎌倉市に連絡が入った。鎌倉市が現地確認したところ、小魚が数百匹、コイが11匹死亡しているのを確認した。藤沢市が下流の柏尾川を確認したところ、浮いている魚は確認されず、翌日、鎌倉市が死亡魚の回収・処分を行った。その後魚類の活動も確認でき、河川への影響は確認されなかったため、原因不明で本件の対応を終了した。	
12	1	相模川(乙)	小出川	寒川町	○			「小出川にて鯉が死亡していて、臭いがひどい。」と町民から町に連絡が入った。町と県が現地確認したところ、死亡し腐敗が進んだ鯉を12匹確認した。簡易水質測定では異常は確認できず、また、同範囲で鯉と思われる大きな魚の生存が確認できたことから、死亡魚の回収・処分を実施し、本件の対応を終了した。	
12	15	相模川(甲)	千無川	厚木市	○		工事現場	「川に魚が浮いている。」と市民から市に連絡が入った。市が現地確認したところ、県発注の橋脚工事でコンクリートと水が混じった排水を排水路へ誤って流したことが原因であることが判明した。工事業者は当該工事を中断し、市は、県と工事業者に死亡魚の回収を指示した。後日、市が現地確認をし、河川に濁りや異常は確認されなかったことから、本件の対応を終了した。	